

がんばる 目指せ！豊田市商業活性化！ 商店街応援ニュース

農商工連携に取り組む事業者を応援します！

現在、豊田市では、農林業者・商工観光業者が一丸となって連携し、売上や利益の増加を目指す「農商工連携」に取り組む事業者を応援するため、様々な支援策を検討・実施しています。

「農商工連携」とは？

通常取引関係（単なるビジネス上の原材料の売買、業務上の受委託等）を超えて、お互いの「強み」（相手方が持っていない技術・ノウハウ・販路等）を活用し、新しい商品・サービスを生み出し、「Win-Win（双方とも利益を上げる）」の関係を築くことを言います。

【たとえば...】

- ・茶葉取扱会社と加工会社が連携し、業界初の「粉末状退色防止抹茶（熱を加えると色が落ちる抹茶の弱点を克服した抹茶）」を開発（西尾市）
- ・養鶏農家と商店が協力して産卵から3日以内の新鮮ブランド卵を販売（吉良町・岡崎市）
など

豊田市ではこんな支援をします！

勉強会の開催（平成22年度より実施中）

支援制度や先行事例の勉強会を無料で開催しています。

平成22年11月25日（木）事業者向けの説明会を行いました！

（独）中小企業基盤整備機構から講師をお招きし、支援制度等をご紹介いただきました。

また、愛知県農林水産事務所農政課による、愛知県における地産地消の取り組み（「いいともあいち」運動ほか）の紹介の後、豊田市内の先行事例として、稲武商工会の松井経営指導員より、ブルーベリーを使った特産品開発のお話をしていただきました。松井さんからは「皆で一緒に取り組んでいくことが大事」というご意見をいただきました。



会場は満員御礼！



稲武商工会いなベリーも登場



稲武のブルーベリー特産品



味噌味の「五平びーんず」

当日は商店街代表の皆様をはじめ、60名余りの方の参加がありました。

会場で展示・試食を行った稲武商工会（株杉田組様）の各種ブルーベリー特産品、（資）野田味噌商店様のお菓子「五平びーんず」も大好評でした。

マッチング事業（平成22年度より実施中）

新たなビジネスパートナーとの出会いや、新商品開発のきっかけとするため、異業種の交流会を開催します。

「出会い！発見！とよた食と農ビジネス交流会」が開催されます！

日時	平成23年3月8日（火）13：30～16：30
場所	豊田産業文化センター 1階 小ホール・多目的ホール
出展者	豊田市・みよし市内の生産者、団体、食品製造業者、流通関係者など
内容	【第1部】 マッチング促進セミナー 「ブルーベリーに夢をのせて～建設業から農業への道」 （株杉田組ブルーベリー事業部 杉田取締役） 「みそは作らない」 （蔵元 榊塚味噌 野田社長） 「土と命に愛あり～地元密着型の量販店経営」 （株山信商店（スーパーやまのぶ） 山中代表取締役社長）ほか6講演 【第2部】 食と緑の回廊 ・ 地域農林水産物や加工品の展示、グリーンツーリズム等のPR ・ 情報交換と商談 詳細は豊田市産業部農政課 HP でご確認ください。 http://www.city.toyota.aichi.jp/division/ag00/ag06/1221868_7134.html
参加申込	HPまたは愛知県豊田加茂農林水産事務所・豊田市産業部農政課窓口で配布の「参加申込書」を、FAXまたはEメールにて下記まで提出 一般消費者の方（事業をされていない方）の参加はご遠慮ください。
申込み・問合せ先	豊田市産業部農政課（担当：梅村） TEL：0565-34-6640、FAX：0565-33-8149 Eメール：nousei@city.toyota.aichi.jp

さまざまな業種の方と交流し、商談の場を広げるチャンスです！

みなさまのたくさんのご参加をお待ちしております！

モデル事業

モデルとなる事業の推奨・販路拡大のための場所の提供を行います（予定）。

【たとえば...】

良い製品を持っているが販路拡大の方法がわからない事業者に対して、大型店の一角の特設ブースを提供することにより、販売ノウハウや接客術等を取得していただきます。

新商品開発

地元の特産品を使った商品の開発等を支援します（予定）。

目指せ！豊田市商業活性化！

各商店街担当に何でもお気軽にご相談ください

【問合せ】 豊田市 商業観光課 商業振興担当

34-6642 Fax 35-4317